

第 1 会場

開会式

8:00 ~ 8:05

会長：篠山 隆司 神戸大学大学院医学系研究科 外科系講座 脳神経外科学分野

シンポジウム 1 脳腫瘍のゲノム解析、分子診断

8:05 ~ 8:55

座長：田中 將太 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 脳神経外科学

佐々木 光 国際医療福祉大学市川総合病院

S1-1 IDH 変異神経膠腫におけるがん遺伝子パネル検査

¹北海道大学脳神経外科、²手稲漢仁会病院脳神経外科

山口 秀¹、伊師 雪友¹、大木 聡悟²、山本 大慈¹、藤村 幹¹

S1-2 術中診断を目指した迅速 KIAA1549:: BRAF 融合遺伝子解析法の確立

名古屋大学脳神経外科

大岡 史治、滝戸 悠平、青木 恒介、芝 良樹、前田 紗知、額額 雄太、那波 茂晃、齋藤 竜太

S1-3 Grade 2/3 IDH-wildtype astrocytoma における TP53・EGFR 変異は組織学的 GBM と同等の高リスク群を規定する

¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科、²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 病理学分野、

³産業医科大学 脳神経外科、⁴九州大学大学院医学研究科 脳神経外科

比嘉 那優大¹、赤羽 俊章²、牧野 隆太郎¹、米澤 大¹、霧島 茉莉²、山本 淳考³、吉本 幸司⁴、谷本 昭英²、花谷 亮典¹

S1-4 神経膠腫診断における分子遺伝学的解析の意義—病理診断との統合的評価—

¹名古屋大学脳神経外科、²名古屋大学病理部

芝 良樹¹、青木 恒介¹、大岡 史治¹、出口 彰一¹、佐藤 啓²、関 雅文²、前田 紗知¹、木村 啓佑¹、加留部 謙之輔²、齋藤 竜太¹

S1-5 稀な BAF 融合遺伝子バリエーションの機能解析による小児グリオーマの新規治療標的の同定の試み

¹防衛医科大学校脳神経外科、²埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科、³岡山大学医学部脳神経外科、

⁴順天堂大学医学部脳神経外科、⁵杏林大学医学部病理学

山本 哲也¹、福岡 講平²、井上 陽平³、萩田 大地¹、萩野 郁子⁴、青山 里佳⁴、Ma Luyao⁴、Zhang Yongqiang⁴、Wang Wenqing⁴、清水 勇三郎⁴、和田 孝次郎¹、市村 幸一⁵、近藤 聡英⁴、富山 新太¹

シンポジウム 3 脳腫瘍の分子生物学、分子組織学

9:00 ~ 10:10

座長：石川 栄一 筑波大学医学医療系脳神経外科

齋藤 竜太 名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科

S3-1 染色体不安定性が駆動するグリオーマの動的クローン進化と染色体構造再構成

¹久留米大学医学部脳神経外科、²公益財団法人がん研究会がん研究所実験病理部

音琴 哲也¹、吉武 秀展¹、山川 曜¹、橋本 彩¹、趙 民知²、広田 亨²、中村 英夫¹、坂田 清彦¹

S3-2 3D イメージングセルソーターを用いて樹立した膠芽腫の単一腫瘍由来複数細胞株によるクローン間相互作用の検証

¹筑波大学医学医療系脳神経外科、²筑波メディカルセンター病院救急診療科

三木 俊一郎¹、芥川 和樹¹、Adiljiang Alimu²、楊 浩瀾¹、山野 晃生¹、石川 栄一¹

S3-3 シングルセル空間トランスクリプトーム解析による膠芽腫の代謝不均一性と空間構造の解析
¹九州大学大学院医学研究院脳神経外科、²北海道大学大学院医学研究院、³九州大学大学院医学研究院臨床検査医学
宮崎 貴大¹、三木 健嗣¹、波多江 龍亮¹、瀬戸山 大樹²、後藤 克宏¹、山下 壮二郎¹、藤岡 寛¹、
空閑 太亮¹、國崎 祐哉³、吉本 幸司¹

S3-4 D-allose による膠芽腫細胞のエネルギー代謝抑制
¹おさか脳神経外科病院、²香川大学 医学部 脳神経外科、³香川大学 医学部 薬理学、
⁴香川大学 国際希少糖研究教育機構
菅田 峻光¹、小川 大輔²、鈴木 健太²、藤森 健司²、Asadur Rahman³、秋光 和也⁴、西山 成³、
三宅 啓介²

S3-5 ロングリードシーケンシングによる再発神経膠腫の進化軌跡の解明
¹東北大学医工学研究科 神経再建医工学分野、²東北大学 医学系研究科 神経病態制御学分野、
³東北大学大学院医学系研究科神経外科、⁴東北大学 医工学研究科 神経再建医工学分野
Rashad Sherif¹、安藤 大介²、金森 政之³、遠藤 英徳³、新妻 邦泰⁴

S3-6 脊髄低悪性度神経膠腫における形態学的均一性とメチル化プロファイルの乖離
¹名古屋大学脳神経外科、²JCHO 中京病院脳神経外科
永島 吉孝¹、西村 由介¹、山口 純矢¹、前田 紗知¹、塚本 英祐²、大岡 史治¹、齋藤 竜太¹

S3-7 GDF15 は SHH 型芽腫の SHH 阻害剤に対する反応性を制御する
¹順天堂大学大学院脳神経外科学講座、²防衛医科大学校脳神経外科
青山 里佳¹、萩田 大地²、萩野 郁子¹、Oleksandra Riabets¹、Ma Luyao¹、Zang Yongqiang¹、
山本 哲也²、Wang Wenqing¹、清水 勇三郎¹、近藤 聡英¹、富山 新太²

シンポジウム 4 もやもや病の分子病態解析

10:20 ~ 11:10

座長：高橋 淳 近畿大学医学部 脳神経外科
藤村 幹 北海道大学 脳神経外科

S4-1 もやもや病オルガノイドモデルの樹立：内皮細胞の RNF213 変異はヒアルロン酸の組織化と内皮-平滑筋連関を障害する

¹京都大学医学部脳神経外科、²京都大学大学院医学研究科、³兵庫県立尼崎総合医療センター脳神経外科、
⁴小倉記念病院脳卒中センター脳神経外科、⁵京都大学 iPS 細胞研究所 臨床応用研究部門、⁶京都大学大学院 医学研究科、
⁷京都大学 iPS 細胞研究所、⁸京都保健会 社会健康医学福祉研究所、⁹京都大学医学部附属病院 脳卒中療養支援センター、
¹⁰iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門、¹¹東京大学大学院医学系研究科 細胞組織コミュニケーション講座、
¹²京都大学大学院 医学研究科 分子バイオサイエンス
峰晴 陽平¹、朴 実樹²、尾市 雄輝³、阿河 祐二⁴、Lopez Iniesta Maria Jose⁵、手塚 徹⁶、吉岡 美樹⁷、
本池 総太⁵、中嶋 広太¹、小泉 昭夫⁸、宮本 享⁹、荒川 芳輝¹、Woltjen Knut¹⁰、池谷 真⁵、
山下 潤¹¹、Youssefian Shohab¹²

S4-2 ゲノムワイド関連解析と単一核 RNA-seq の統合によるもやもや病の細胞種特異的病態機序の同定

¹東京大学医学部脳神経外科、²東京大学大学院医学系研究科遺伝情報学、³東京大学大学院医学系研究科衛生学
平野 雄大¹、宮脇 哲¹、曾根原 究人²、難波 真一²、井上 博貴³、白井 雄也²、本郷 博貴¹、
小野 秀明¹、酒井 優¹、佐藤 大介¹、土屋 貴裕¹、平田 操¹、石川 俊平³、岡田 随象²、齊藤 延人¹

S4-3 もやもや病の臨床表現型予測の再考—RNF213 に加えた VEGFA 遺伝子型解析の意義—

¹東京通信病院脳神経外科、²東京女子医科大学脳神経外科、³聖路加国際病院脳神経外科、
⁴東京女子医科大学八千代医療センター脳神経外科、⁵東京女子医科大学総合医科学研究所
野村 俊介¹、山口 浩司²、川島 明次³、石黒 太一⁴、赤川 浩之⁵

S4-4 日本人の脳卒中疾患における遺伝的要因の解析：RNF213 c.14429G>A (p.Arg4810Lys) とアテローム動脈硬化との関連について

¹杏林大学医学部脳神経外科、²東京大学医学部脳神経外科、³新座志木中央総合病院脳神経血管内治療科、
⁴JCHO 東京新宿メディカルセンター脳神経外科、⁵虎の門病院脳神経血管内治療科、
⁶東京都健康長寿医療センター脳神経外科、⁷東京大学医学部附属病院 ゲノム医学研究支援センター、
⁸杏林大学医学部脳卒中医学、⁹富士脳障害研究所附属病院脳神経外科
島田 大輔¹、宮脇 哲²、岡田 啓¹、松本 淑恵³、堂福 翔吾⁴、本郷 博貴²、石神 大一郎⁵、小原 健太⁶、
寺西 裕²、酒井 優²、三井 純⁷、河野 浩之⁸、野口 明男¹、齊藤 延人²、平野 照之⁸、塩川 芳昭⁹

**S4-5 成人もやもや病のバイパス術前後における periventricular anastomosis に関する解析
～ RNF213 遺伝子変異と UTE-MRA による可視化～**

新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

鈴木 倫明、藤原 秀元、岡田 正康、長谷川 仁、大石 誠

特別講演 1

11:15 ～ 12:05

座長：中村 英夫 久留米大学 脳神経外科

がんの染色体不安定性の病理機構とその制御方法の開発研究

がん研究会がん研究所実験病理部

広田 亨

ランチョンセミナー 1 IDH 遺伝子変異グリオーマの基礎と臨床

12:10 ～ 13:10

共催：日本セルヴィエ株式会社

座長：市村 幸一 杏林大学医学部 病理学教室

LS1-1 IDH 変異神経膠腫の病態と時間依存的疾患としての治療

横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学・生命医科学研究科 創薬再生科学研究室

立石 健祐

LS1-2 分子の視点からみた IDH 変異グリオーマの診療

熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経外科学講座

武笠 晃丈

議事総会・次期会長挨拶

13:20 ～ 13:40

司会：篠山 隆司 神戸大学大学院医学系研究科 外科系講座 脳神経外科学分野

学術企画運営委員 企画プログラム 1 研究をより身近なものに

13:40 ～ 15:10

座長：黒住 和彦 浜松医科大学 脳神経外科

富山 新太 防衛医科大学 脳神経外科

SP1-1 脳腫瘍診療から未開拓研究テーマを創出する

横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学

立石 健祐

SP1-2 地方大学から発信する脳神経外科研究：山梨における臨床・研究両立の試み

山梨大学医学部脳神経外科

埴原 光人

SP1-3 膠芽腫に対する Ad-REIC 治療の基礎研究および医師主導治験について

岡山大学病院 脳神経外科

大谷 理浩

SP1-4 海外留学で基礎研究を行う価値

¹ 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座、² 熊本赤十字病院脳神経外科

植川 顕¹、山本 隆広¹、藤本 健二¹、岳元 裕臣²、内川 裕貴¹、竹崎 達也¹、篠島 直樹¹、武笠 晃丈¹

SP1-5 脳神経外科医が基礎研究を臨床応用へつなげるために

東北大学大学院医工学研究科 神経再建医工学分野 / 東北大学大学院医学系研究科 神経病態制御学分野 /
東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野
新妻 邦泰

アフタヌーンセミナー グリオーマ診療におけるアキュミン PET の有用性

15:15 ~ 16:15

共催：日本メジフィジックス株式会社

座長：橋本 直哉 京都府立医科大学大学院医学研究科 脳神経機能再生外科学

AS1-1 アキュミン PET 画像の成り立ち

神戸大学医学部附属病院 放射線部
野上 宗伸

AS1-2 大阪大学におけるアキュミン PET の使用経験：有用性とピットフォール

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
木嶋 教行

シンポジウム 6 画像解析、イメージング技術の新展開

16:15 ~ 16:55

座長：三宅 啓介 香川大学医学部 脳神経外科
木下 学 旭川医科大学 脳神経外科学講座

S6-1 Human Connectome Project データセットを用いた膠芽腫進展デジタルツインモデルの開発

¹ 旭川医科大学脳神経外科、² 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学、
³ Barrow Aneurysm and AVM Research Center, Barrow Neurological Institute、
⁴ Department of neurosurgery, North Shore University Hospital, Zucker School of Medicine
木下 学¹、清水 豪士²、佐藤 広崇³、真田 隆広⁴、三井 宣幸¹、広島 覚¹

S6-2 Molecular glioblastoma における術前 ¹¹C-MethioninePET と臨床像の検討

¹ 東京科学大学脳神経外科、² 東京科学大学人体病理学、³ 東京都健康長寿医療センター神経画像研究チーム
田村 郁¹、山村 俊弘¹、稲次 基希¹、原 祥子¹、新宅 洋²、清水 一秀¹、藤野 明日香¹、亀山 征史³、
石井 賢二³、前原 健寿¹

S6-3 ¹⁸F-fluciclovine PET を用いた神経膠腫内の分子的不均一性の可視化

¹ 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学、² 横浜市立大学附属病院放射線診断科、³ 神戸大学医学部脳神経外科、
⁴ 国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科
矢澤 理¹、立石 健祐¹、加藤 真吾²、大島 聡人¹、加藤 亜結美²、池谷 直樹¹、園田 真樹¹、
三宅 勇平¹、田中 一寛³、河内 大輔⁴、長嶋 宏明³、石渡 義之²、篠山 隆司³、成田 善孝⁴、
宇都宮 大輔²、山本 哲哉¹

S6-4 頭部外傷急性期における ¹⁸F-THK5351 PET の臨床的有用性の検討

¹ 香川大学医学部脳神経外科、² 香川大学医学部附属病院救命救急センター
三野 智¹、畠山 哲宗¹、多々納 幹貴¹、松村 光¹、鈴木 健太¹、藤森 健司¹、宍戸 肇²、小川 大輔¹、
岡内 正信¹、川西 正彦¹、河北 賢哉²、三宅 啓介¹

イブニングセミナー 構造から臨床へ：脳腫瘍・てんかん治療を革新する
次世代のアプローチ 17:00 ~ 18:00

共催：ユーシービージャパン株式会社

座長：田中 一寛 神戸大学大学院医学系研究科 外科系講座 脳神経外科学分野

ES1-1 クライオ電子顕微鏡で解き明かすセタム系抗てんかん作動薬の結合様式

国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター

山形 敦史

ES1-2 転移性脳腫瘍治療の新たな展開 - 脳腫瘍関連てんかんも含めて -

近畿大学医学部 脳神経外科

奥田 武司

第 2 会場

一般演題 1 虚血性疾患・脳梗塞

8:05 ~ 8:55

座長：宮脇 哲 東京大学医学部 脳神経外科
緒方 敦之 佐賀大学医学部 脳神経外科

01-1 血清抗体マーカー臨床応用に向けたマーカーセットによる脳梗塞発症予測

¹千葉市立海浜病院脳神経外科、²千葉大学医学部脳神経外科、³行徳総合病院脳神経外科
杉山 友啓¹、吉田 陽一²、日和佐 隆樹²、久保田 真彰²、峯 清一郎³、樋口 佳則²

01-2 がん関連脳梗塞に対する抗体マーカー同定に向けた抗原候補タンパク質の探索

¹千葉大学医学部脳神経外科、²千葉市立海浜病院脳神経外科
谷口 環¹、吉田 陽一¹、日和佐 隆樹¹、杉山 友啓²、久保田 真彰¹、樋口 佳則¹

01-3 虚血性神経傷害に対する LPS post-conditioning によるミクログリアを介した神経保護効果

¹山梨大学医学部脳神経外科、²山梨大学医学部薬理学講座、³山梨大学医学部附属病院
堀内 諒¹、吉岡 秀幸¹、福田 憲人¹、館岡 達¹、橋本 幸治¹、小泉 修一²、木内 博之³

01-4 マウス脳虚血再灌流モデルにおけるリアルタイム脳血流評価系の構築

¹東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野、²東北大学大学院医学系研究科 神経病態制御学分野、
³東北大学大学院医工学研究科、⁴東北大学大学院薬学研究科、⁵東北大学大学院医工学研究科 神経再生医工学分野
熊井 萌^{1,2}、金子 悦久³、五十嵐 敬幸⁴、石井 琢郎³、西條 芳文³、安藤 大祐^{1,2}、新妻 邦泰^{1,2,5}、
遠藤 英徳¹

01-5 中條・西村症候群様の臨床像を呈した de novo RNF213 遺伝子多型を有するもやもや病症例

¹東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、²長崎大学医学部小児科学教室、³長崎市こども部こども家庭センター、
⁴長崎大学原爆後障害医療研究所 人類遺伝学分野、⁵昭和大学医学部生化学講座、⁶広南病院脳神経外科、
⁷東北大学大学院医工学研究科神経再生医工学分野、⁸東北大学大学院医学系研究科神経病態制御学分野
井上 学¹、田代 亮介¹、中嶋 有美子^{2,3}、三嶋 博之⁴、森戸 大介⁵、富永 慶太¹、橋本 邦夫²、
伊達木 澄人²、鹿毛 淳史⁶、吉浦 孝一郎⁵、新妻 邦泰^{1,9,10}、遠藤 英徳¹

01-6 イオン照射人工硬膜の生体親和性と脳梗塞の病態改善効果についての探索的研究

¹東北大学大学院医学系研究科 神経病態制御学分野、²東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野、
³東北大学大学院医学系研究科 神経内科学分野、⁴東北大学大学院医工学研究科 神経再生医工学分野
永井 友仁^{1,2}、安藤 大祐^{1,3}、北村 祐樹^{1,2}、富永 慶太^{1,2}、中屋敷 諄^{1,2}、大沢 伸一郎²、遠藤 英徳²、
新妻 邦泰^{1,2,4}

シンポジウム 2 脳梗塞、出血に対する分子的分子的アプローチ

8:55 ~ 10:15

座長：堀江 信貴 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学
遠藤 英徳 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

S2-1 脳血管障害で生じる活性酸素種を標的とした高分子医薬の研究開発

¹筑波大学 医学医療系 脳卒中科・脳神経外科、²筑波大学 数理工学系
丸島 愛樹¹、長崎 幸夫²、Arela Mujagic¹、細尾 久幸¹、秋本 大輔¹、渡部 大輔¹、平田 浩二¹、
渡邊 真哉¹、山上 宏¹、松丸 祐司¹、石川 栄一¹

S2-2 脳血管内治療による正常動脈に対する遅発性分子応答の網羅的解析

浜松医科大学脳神経外科
根木 宏明、神尾 佳宣、山崎 友裕、大石 知也、岡崎 諒、坂本 量哉、黒住 和彦

- S2-3 脳梗塞急性期病態における tRNA フラグメントの探索的解析**
¹ 東北大学大学院医学系研究科 神経病態制御学分野、² 東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野、
³ 東北大学大学院医工学研究科 神経再生医工学分野
 安藤 大祐^{1,2}、北村 佑樹^{1,2}、佐野 顕史^{1,2}、Rashad Sherif^{1,3}、新妻 邦泰^{1,2,3}
- S2-4 頸動脈プラーク症候化を駆動するマクロファージの攻撃と防御：シングルセル解析から提唱する“armed & shielded”仮説**
¹ 名古屋病院脳神経外科、² 神戸大学医学部脳神経外科
 細田 弘吉¹、池内 佑介²、甲田 将章²、田中 一寛²、長嶋 宏明²、篠山 隆司²
- S2-5 頸動脈狭窄症における末梢血 CD4+CD8+T 細胞の狭窄度指標としての可能性とプラーク内での影響**
¹ 倉敷中央病院 脳神経外科・脳卒中科、² 京都大学 脳神経外科、³ 京都大学 iPS 細胞研究所、
⁴ 京都大学医学部 医学統計生物情報学、⁵ 滋賀医科大学 脳神経外科
 辻本 吉孝^{1,2,3}、濱崎 洋子³、大川 将和²、米谷 耕平³、山下 陽生^{2,3}、上野 健太郎⁴、西 良輔²、
 若林 拓也²、池堂 太一²、吉田 和道⁵、荒川 芳輝²
- S2-6 tRNA 修飾を標的とした急性期脳梗塞に対する新規治療戦略の開発**
¹ 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、² 東北大学大学院 医工学研究科神経病態制御学分野、
³ 東北大学大学院医工学研究科神経再生医工学分野、⁴ 山形大学医学部脳神経外科
 佐野 顕史¹、安藤 大祐²、永井 友仁¹、熊井 萌¹、北村 佑樹¹、ラシャード シェリフ³、園田 順彦⁴、
 新妻 邦泰³、遠藤 英徳¹
- S2-7 脳動脈瘤壁におけるミオグロビンは平滑筋由来筋線維芽細胞に由来しコラーゲン保持に関わり壁肥厚化を担う**
¹ 神戸大学大学院医学系研究科 外科系講座 脳神経外科学分野、² 西脇市立西脇病院脳神経外科、
³ 神戸大学大学院医学系研究科 未来社会医学分野 分子疫学分野、⁴ 神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻、
⁵ 公立学校共済組合近畿中央病院脳神経外科
 木村 英仁¹、岡村 達也²、中村 直人¹、池内 佑介¹、長嶋 宏明¹、田中 一寛¹、篠原 正和³、林 公祐⁴、
 富山 明男⁴、甲村 英二⁵、篠山 隆司¹
- S2-8 交感神経系賦活化と微小血管病理からみたくも膜下出血後神経原性肺水腫のメカニズムの核心**
¹ 岐阜大学脳神経外科、² 岐阜大学高次救命治療センター・救急科、³ 岐阜薬科大学生体機能解析学大講座薬効解析学
 佐々木 望¹、江頭 裕介¹、岡田 英志²、安田 祥二¹、松原 博文¹、榎本 由貴子¹、嶋澤 雅光³、
 原 英彰³、出雲 剛¹

一般演題 2 腫瘍生物学

10:15 ~ 11:11

座長：大場 茂生 藤田医科大学 医学部 脳神経外科
 柴原 一陽 北里大学医学部 脳神経外科

- O2-1 Griseofluvin を用いた glioma 幹細胞に対する抗腫瘍および 5-ALA PDD 増強効果の検討**
¹ 岐阜大学脳神経外科、² 岐阜薬科大学薬効解析学教室、³ 岐阜県総合医療センター脳神経外科
 西脇 崇裕貴¹、工藤 麗空²、梅村 みずき²、山田 拓見¹、庄田 健二¹、山田 哲也¹、中山 則之³、
 嶋澤 雅光²、出雲 剛¹
- O2-2 IDH 変異型神経膠腫における再発時の分子病理学的変化の特徴**
 宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野
 山下 真治、齋藤 清貴、松元 文孝、日高 正登、有川 壮磨、河野 朋宏、奥山 洋信、沖田 典子
- O2-3 H3K27-altered diffuse midline glioma における RNA 修飾の役割**
¹ 防衛医科大学校脳神経外科、² アラバマ大学バーミングハム校
 萩田 大地¹、富山 新太¹、橋詰 倫太郎²

02-4 腫瘍内因性 PD-L1 経路が膠芽腫の進展に与える影響の解明

岡山大学医学部脳神経外科

梅田 剛志、大谷 理浩、平野 秀一郎、井本 良二、池町 涼介、西垣 翔平、大前 凌、松田 勇輝、
神浦 真光、小橋 藍子、毛利 友輔、井上 陽平、石田 穰治、田中 將太

02-5 PCNSL における IL-10 高発現と BTLA 依存的免疫抑制性マクロファージ誘導機構の解析

¹ 神戸大学医学部脳神経外科、² 名古屋病院脳神経外科、³ 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経科学、
⁴ 横浜労災病院脳神経外科

池内 佑介¹、田中 一寛¹、細田 弘吉²、山西 俊介¹、長嶋 宏明¹、立石 健祐³、笹目 丈⁴、村垣 善浩¹、
篠山 隆司¹

02-6 GnT-IX による糖鎖修飾を介した PTPRZ 制御機構と神経膠腫増殖への影響

¹ 福島県立医科大学脳神経科学講座、² 東京大学医科学研究所 感染・免疫部門 ウイルス病態制御分野、
³ 福島県立医科大学保健科学部、⁴ 福島県立医科大学病理病態診断学講座

長井 健一郎¹、蛭田 亮¹、鳴瀬 悠¹、菊田 春彦¹、武藤 優衣²、三浦 里織³、高橋 一人³、橋本 優子⁴、
川口 寧²、北爪 しのぶ³、藤井 正純¹

02-7 膠芽腫マウスモデルを用いた B7-H3 CAR-NK 細胞の生体内の動態についての検討

¹ 大阪大学大学院医学系研究科脳神経科学、² 兵庫県立西宮病院脳神経外科、
³ 国立病院機構大阪医療センター 脳神経外科、⁴ 大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科

中河 寛治¹、木嶋 教之¹、村上 皓紀¹、和田 雄樹¹、萩岡 起也¹、畑中 奈保子¹、館 哲郎²、
黒田 秀樹³、保仙 直毅⁴、貴島 晴彦¹

一般演題 3 脳腫瘍の新規診断法、バイオマーカー

15:10 ~ 15:50

座長：大岡 史治 名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科

埴原 光人 山梨大学 脳神経外科

03-1 5-アミノレブリン酸を用いた光線力学診断からみる頭蓋内星細胞腫と脊髄星細胞腫の相違点

大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科

柏木 秀基、香山 諒、福村 匡央、辻 優一郎、二村 元、矢木 亮吉、平松 亮、亀田 雅博、野々口 直助、
古瀬 元雅、川端 信司、高見 俊宏、鰐淵 昌彦

03-2 視床下部原発 Diffuse midline glioma H3K27M-mutant の一例：視床原発例との比較

¹ 北海道大学脳神経外科、² 北海道大学大学院医学研究院 病理学講座 腫瘍病理学教室

伊師 雪友¹、山口 秀¹、山本 大慈¹、種井 善一²、田中 伸哉²、藤村 幹¹

03-3 Clinical Utility of Pretreatment Peripheral Neutrophil Count for Predicting Survival in Bevacizumab-Treated Newly Diagnosed Glioblastoma

¹ 鳥取大学医学部脳神経外科、² 鳥取大学医学部病理学講座

Kesumayadi Irfan¹、神部 敦司¹、牧嶋 カレン²、安田 佐千子²、細谷 朋央¹、末吉 駿太郎¹、
坂本 誠¹、黒崎 雅道¹

03-4 松果体実質腫瘍の鑑別診断における増殖マーカーと KBTBD4 変異解析の有用性

¹ 埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科、² 埼玉医科大学病院 中央病理診断部・病理診断科、
³ 埼玉医科大学国際医療センター脳脊髄腫瘍科、⁴ 埼玉医科大学病院脳神経外科、⁵ 杏林大学医学部病理学

内田 栄太¹、佐々木 惇²、福岡 真惟¹、水野 玲奈¹、江原 拓郎³、高柳 俊作¹、白畑 充章¹、
三島 一彦¹、藤巻 高光⁴、市村 幸一⁵、鈴木 智成¹

03-5 ヒト頭蓋骨由来間葉系幹細胞から抽出したエクソソームの分子学的特徴：骨髄由来エクソソームとの比較検討

¹ 広島大学 医学科、² 広島大学大学院医系科学研究科脳神経科学、³ 呉医療センター脳神経外科、
⁴ 日比野病院脳神経外科

坂本 悠翔¹、桑原 政志²、光原 崇文²、原 健司²、松田 真伍²、高橋 宏輝²、上田 猛³、濱 聖司⁴、
堀江 信貴²

座長：大宅 宗一 群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学

吉本 幸司 九州大学大学院医学研究院

S5-1 髄膜腫の悪性転化における分子基盤—再発前後ペア multi-omics 解析—

¹ 東京大学医学部脳神経外科、² 富士脳障害研究所附属病院脳神経外科、³ 群馬大学医学部脳神経外科、
⁴ JCHO 東京新宿メディカルセンター脳神経外科、⁵ 虎の門病院脳神経血管内治療科、⁶ 杏林大学医学部脳神経外科、
⁷ 帝京大学医学部脳神経外科、⁸ 国際医療福祉大学病院脳神経外科

宮脇 哲¹、小原 健太²、寺西 裕¹、岡野 淳³、本郷 博貴¹、堂福 翔吾⁴、石神 大一郎⁵、酒井 優¹、
 島田 大輔⁶、辛 正廣⁷、中富 浩文⁸、齊藤 延人¹

S5-2 脳・脊髄海綿状血管奇形における PIK3CA 変異・MAP3K3 変異と臨床像の検討

¹ 東京大学医学部脳神経外科、² 東京都立神経病院脳神経外科、³ 富士脳障害研究所附属病院、
⁴ 医療法人啓清会 関東脳神経外科病院、⁵ 杏林大学医学部脳神経外科

本郷 博貴¹、宮脇 哲¹、高井 敬介²、小野 秀明³、清水 暢裕⁴、寺西 裕¹、清藤 哲史¹、小原 健太¹、
 石神 大一郎¹、酒井 優¹、虎澤 誠英¹、小川 正太郎¹、島田 大輔⁵、中富 浩文¹、齊藤 延人¹

S5-3 頭蓋内神経鞘腫における SH3PXD2A-HTRA1 融合遺伝子陽性例の分子学的特徴

東京大学医学部脳神経外科

土屋 貴裕、宮脇 哲、平野 雄大、酒井 優、小原 健太、小川 正太郎、佐藤 大介、本郷 博貴、平田 操、
 寺西 裕、小野 秀明、齊藤 延人

S5-4 視神経鞘髄膜腫を規定するゲノム異常

東京大学医学部脳神経外科

佐藤 大介、宮脇 哲、酒井 優、小原 健太、寺西 裕、平野 雄大、土屋 貴裕、小川 正太郎、平田 操、
 本郷 博貴、小野 秀明、齊藤 延人

S5-5 良性脳腫瘍の病態解明に向けた患者由来オルガノイドモデルの確立

名古屋大学脳神経外科

前田 紗知、大岡 史治、竹内 和人、永田 雄一、青木 恒介、出口 彰一、芝 良樹、齋藤 竜太

座長：北村 洋平 慶應義塾大学医学部 脳神経外科

出口 彰一 名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

O4-1 Class I HDAC 阻害薬 domatinostat による高悪性度髄膜腫における FOXM1 発現抑制および細胞増殖抑制効果の検討

¹ 山形大学医学部脳神経外科、² 山形大学医学部腫瘍分子医科学教室

中村 和貴^{1,2}、伊藤 泰史²、齊藤 優梨花²、竹之内 泉璃²、鈴木 修平²、富樫 敬太²、須貝 明日香²、
 水戸部 祐太¹、園田 順彦¹、北中 千史²、岡田 雅司²

O4-2 グリオーマにおける脂肪酸新生阻害剤と脂肪酸トランスポーター阻害剤の併用効果

浜松医科大学脳神経外科

岡崎 諒、山崎 友裕、黒住 和彦

O4-3 膠芽腫の免疫回避システムを標的とした HSV-1 ベクターによる抗原提示能の活性化について

¹ 浜松医科大学脳神経外科、² Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School

鈴木 亮一¹、Yan Zixuan²、Jahan Nusrat²、Ahuja Ved²、Runco Emerenziana²、黒住 和彦¹、
 中島 大²

O4-4 膠芽腫に対するペンタミジン併用によるテモゾロミド効果増強の検討

金沢大学脳神経外科

南部 鴻介、玉井 翔、一ノ瀬 惇也、中田 光俊

04-5 膠芽腫幹細胞と分化型膠芽腫細胞を同時標的とした薬剤併用療法の検討

¹ 岡山大学医学部脳神経外科、² 三井記念病院脳神経外科 岡山大学医学部脳神経外科、³ 岡山赤十字病院脳神経外科、⁴ 尾道市立市民病院脳神経外科

平野 秀一郎¹、畝田 篤仁²、大谷 理浩¹、駿河 和城¹、井本 良二¹、梅田 剛志¹、池町 涼介¹、西垣 翔平¹、坪井 伸成³、牧野 圭悟⁴、劔持 直也¹、家護谷 泰仁¹、石田 稜治¹、田中 將太¹

04-6 脊索腫克服に対するホウ素中性子捕捉療法の応用可能性

¹ 大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科、² 京都大学複合原子力科学研究所 粒子線腫瘍学研究センター、³ 関西 BNCT 共同医療センター

藤川 喜貴¹、川端 信司¹、山田 浩徳¹、香月 里奈¹、江座 健一郎¹、柏木 秀基¹、二村 元¹、平松 亮¹、高田 卓志²、田中 浩基²、鈴木 実²、呼 尚徳³、高見 俊宏¹、鰐渕 昌彦¹

04-7 VHL 遺伝子の germline 変異を有さない血管芽腫播種症に対する belzutifan の有効性

¹ 京都大学医学部附属病院 脳神経外科、² 京都大学医学部附属病院 眼科、³ 京都大学医学部附属病院 VHL 病センター

佐野 徳隆^{1,2}、高橋 綾子^{2,3}、峰晴 陽平^{1,3}、山本 悦子¹、高田 茂樹¹、池田 宏之¹、丹治 正大¹、荒川 芳輝^{1,2}

04-8 Von Hippel-Lindau 病関連多発血管芽腫に対する Belzutifan の使用経験

広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

谷口 洋樹、山崎 文之、米澤 潮、田口 慧、大園 伊織、竹石 雄介、ノビタ ハイルンニサ、堀江 信貴

第1会場

モーニングセミナー がん遺伝子パネル検査

8:00 ~ 9:00

共催：株式会社 GenMine Labs

座長：成田 善孝 国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科

MS1-1 脳腫瘍に対するゲノムプロファイル検査：実臨床での経験と今後の展望

東京大学脳神経外科

高見 浩数

MS1-2 温故知新でひもとく がんゲノム医療の最前線

京都大学大学院医学研究科 腫瘍内科学講座

松原 淳一

シンポジウム 7 新規バイオマーカーの創出

9:00 ~ 10:20

座長：阿部 竜也 佐賀大学 医学部 脳神経外科

棗田 学 新潟大学 脳研究所 脳神経外科

S7-1 中枢神経原発性リンパ腫の術前評価に有用な定量指標は何か？：膠芽腫との鑑別に適した評価方法について

¹愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学、²愛媛大学大学院 医学系研究科 血液・免疫・感染症内科学

井上 明宏¹、宮崎 幸太²、中村 和¹、國枝 武治¹

S7-2 脳脊髄液 cfDNA 全エクソーム解析による PCNSL のゲノム像とクローン進化動態の解明

¹名古屋大学脳神経外科、²三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学、³京都府立医科大学脳神経外科学教室

青木 恒介¹、前田 紗知¹、大岡 史治¹、出口 彰一¹、芝 良樹¹、竹内 和人¹、永田 雄一¹、北野 詳太郎²、岡本 貴成³、齋藤 竜太¹

S7-3 中枢神経原発性リンパ腫における髄液 cell-free DNA の臨床的有用性の検討

名古屋大学脳神経外科

額額 雄太、青木 恒介、前田 紗知、出口 彰一、芝 良樹、山口 純矢、大岡 史治、齋藤 竜太

S7-4 髄液 liquid biopsy を用いた中枢神経原発性リンパ腫の診断に関する前向き研究

名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

出口 彰一、山口 純矢、前田 紗知、芝 良樹、青木 恒介、大岡 史治、齋藤 竜太

S7-5 脳脊髄液に対するプロテオーム解析および機械学習に基づく高精度疾患分類モデルの構築

¹国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科、²国立がん研究センター研究所 FIOC プロテオーム解析部門

河内 大輔¹、足達 俊吾²、成田 善孝¹

S7-6 髄液中 sCD163 はグリオーマ免疫微小環境を反映し予後と関連する

¹神戸大学医学部脳神経外科、²神戸市立西神戸医療センター脳神経外科

山西 俊介¹、長嶋 宏明¹、田中 一寛¹、池内 佑介¹、中原 正博¹、西原 賢在²、篠山 隆司¹

S7-7 膠芽腫における視床病変とてんかん発作リスク低下の関連：後ろ向きコホート研究

¹東京科学大学脳神経外科、²東京北医療センター脳神経外科、³東京共済病院脳神経外科

清水 一秀¹、田村 郁¹、福田 翔¹、折原 あすみ¹、金岡 杏純²、前原 健寿³

**S7-8 血栓回収療法中に採取した閉塞遠位血液のメタボロミクス解析による虚血代謝バイオマーカーの
同定：2,3-BPG の意義**

¹ 神戸大学医学部脳神経外科、² 兵庫県立はりま姫路総合医療センター脳神経外科、³ 加古川中央市民病院、
⁴ 甲南医療センター脳神経外科、⁵ 名谷病院脳神経外科

池内 佑介¹、甲田 将章¹、庄瀬 裕康²、山西 俊介¹、岩橋 洋文¹、原田 知明³、長嶋 宏明¹、
田中 一寛¹、藤田 敦史⁴、細田 弘吉⁵、篠山 隆司¹

学術企画運営委員 企画プログラム2 他領域に学ぶ新規技術

10:20 ~ 11:20

座長：沖田 典子 宮崎大学 脳神経外科
貴島 晴彦 大阪大学 脳神経外科

SP2-1 局所ニッチから腸脳軸へ：腫瘍微小環境と全身性制御の双方向性から迫る膠芽腫治療への展望

慶應義塾大学 ヒト生物学・微生物叢・量子計算研究センター（Bio2Q）
サンベトラ オルテア

SP2-2 神経疾患病態のダイナミクス ― 回路解析・生体イメージングから見えてきたもの

大阪大学大学院医学系研究科創薬神経科学共同研究講座
糸数 隆秀

特別講演 2

11:25 ~ 12:15

座長：齋藤 延人 東京大学医学部 脳神経外科

生体を支える臓器神経：発生・機能と疾患

神戸学院大学 栄養学部 生理・生化学部門 神経分化・再生研究室
榎本 秀樹

ランチョンセミナー2 VHL 病診療アップデート

～正しい診断とウェリレグ[®]の治療機会を考える～12:20 ~ 13:20

共催：MSD 株式会社

座長：荒川 芳輝 京都大学大学院医学研究科 医学専攻脳病態生理学講座脳神経外科学

**LS2-1 VHL 病の正しい診断から適切な治療に向けて
～HIF-2 α 阻害剤ウェリレグ[®]の登場を踏まえて知っておきたいポイント～**

国立がん研究センター中央病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科
中村 英二郎

**LS2-2 VHL 病に対する脳神経外科医が理解しておくべきポイント
～HIF-2 α 阻害剤ウェリレグ[®]の治療経験を踏まえて～**

北海道大学大学院医学研究院 脳神経外科
山口 秀

学会賞授与式 受賞講演

13:25 ~ 13:50

司会：篠山 隆司 神戸大学大学院医学系研究科 外科系講座 脳神経外科学分野

座長：園田 順彦 山形大学医学部 脳神経外科

中田 光俊 金沢大学 脳神経外科

S8-1 悪性神経膠腫に対するポドプラニンを標的とした近赤外光線免疫療法 - 現状と展望 -

新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

棗田 学、温 城太郎、渡邊 潤、塚本 佳広、岡田 正康、小倉 良介、大石 誠

S8-2 IDH 変異ステータスの異なる神経膠腫におけるアミノ酸代謝脆弱性を標的とした治療戦略

¹ 藤田医科大学医学部脳神経外科、² 慶應義塾大学政策・メディア研究科、³ トヨタ記念病院脳神経外科、
⁴ 藤田医科大学医科学研究センター難病治療学、⁵ 四日市看護医療大学看護医療学部臨床検査学科、
⁶ 藤田医科大学医学部放射線医学、⁷ 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、⁸ 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学、
⁹ マサチューセッツ総合病院ハーバード大学脳神経外科、¹⁰ 藤田医科大学腫瘍医学研究センター、
¹¹ カリフォルニア大学サンフランシスコ校脳神経外科

大場 茂生¹、平山 明由²、寺西 隆雄³、常陸 圭介⁴、山口 央輝⁵、村山 和宏⁶、棗田 学⁷、立石 健祐⁸、
土田 邦博⁴、脇本 浩明⁹、佐谷 秀行¹⁰、Russell Pieper¹¹、廣瀬 雄一¹

S8-3 次世代腫瘍溶解性ワクシニアウイルスのグリオーマに対する抗腫瘍効果の検討

¹ 鳥取大学医学部脳神経外科、² 鳥取大学医学部 ゲノム再生医学講座 ゲノム医療学分野

神部 敦司¹、山口 玲奈²、黒崎 雅道¹、中村 貴史²

S8-4 脳腫瘍に対する STING アゴニストと腫瘍溶解性ワクシニアウイルスの併用療法の開発

¹ 名古屋大学脳神経外科、² 名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科、³ 名古屋大学大学院医学系研究科癌免疫治療研究室、
⁴ KM バイオロジクス株式会社

村松 佑亮¹、滝戸 悠平²、松村 繁³、前田 紗知²、折小野 優⁴、Angela Sibal Patricia³、
Alhussein Aboalela Mona³、芝 良樹²、出口 彰一²、青木 恒介²、大岡 史治²、齋藤 竜太²、
粕谷 英樹³

S8-5 グリオーマ幹細胞を標的とした T-type calcium channel blocker の有用性検証

金沢大学脳神経外科

一ノ瀬 惇也、田中 慎吾、木下 雅史、中田 光俊

S8-6 成人型びまん性グリオーマ（CNS WHO grade 2-3）に対するペランパネルの抗腫瘍効果を検討する単群第Ⅱ相試験

広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

大園 伊織、山崎 文之、米澤 潮、田口 慧、竹石 雄介、堀江 信貴

S8-7 神経線維腫症 1 型患者由来の悪性末梢神経鞘腫瘍における MEK 阻害薬と EZH2 阻害薬の併用治療効果

¹ 手稲溪仁会病院脳神経外科、² 北海道大学脳神経外科、³ 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、
⁴ Johns Hopkins 大学 小児腫瘍科、⁵ 福島県立医科大学整形外科科学講座、⁶ 北海道大学遺伝子病制御研究所、
⁷ 北海道大学腫瘍病理学教室

大木 聡悟¹、伊師 雪友²、山口 秀²、棗田 学³、Christine Pratilas⁴、箱崎 道之⁵、谷澤 英樹⁶、
種井 善一⁷、藤村 幹²

S8-8 肺癌による髄膜癌腫症に対する水頭症治療

広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

山崎 文之、米澤 潮、田口 慧、大園 伊織、竹石 雄介、谷口 洋樹、ノビタ ハイレンニサ、堀江 信貴

会長：篠山 隆司 神戸大学大学院医学系研究科 外科系講座 脳神経外科学分野

第2会場

一般演題5 出血・てんかんの診断、予防

8:10～9:00

座長：新妻 邦泰 東北大学大学院医工学研究科 神経再建医工学分野

峰晴 陽平 京都大学大学院 医学研究科 健康医療 DX 講座

05-1 中赤外分光法による血液解析を用いた脳卒中迅速診断の可能性

¹ 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、² 東北大学大学院 医工学研究科 医用光工学分野、
³ 東北大学大学院医工学研究科神経再建医工学分野、⁴ 国立病院機構仙台医療センター脳神経外科、⁵ 鹿沼脳神経外科
石田 朋久¹、木野 彩子²、新妻 邦泰³、金森 政之¹、佐藤 健一⁴、志田 直樹⁵、松浦 祐司²、
遠藤 英徳¹

05-2 マウスにおける頭蓋内 動脈瘤破裂に対するレスベラトロールの予防効果

浜松医科大学脳神経外科
Dang Ngoc Phuong Dung、神尾 佳宣、黒住 和彦

05-3 くも膜下出血後の神経炎症に対する Prostaglandin E2 EP1 受容体阻害の保護効果

¹ 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座、² 熊本赤十字病院 脳神経外科、³ 有明成仁病院 脳神経外科
田嶋 恒三¹、植川 顕¹、坪木 辰平¹、内川 裕貴¹、岳元 裕臣²、賀来 泰之¹、長谷川 雄³、武笠 晃丈¹

05-4 ラット動脈瘤モデルにおいてミオグロビンは血栓近傍のリモデリング領域に誘導される

¹ 西脇市立西脇病院脳神経外科、² 神戸大学医学部脳神経外科、³ 神戸大学工学部、
⁴ 公立学校共済組合近畿中央病院脳神経外科
岡村 達也¹、木村 英仁²、中村 直人²、池内 佑介²、林 公祐³、富山 明男³、甲村 英二⁴、篠山 隆司²

05-5 椎骨脳底動脈系の血管の屈曲は、Flow diverter (Pipeline) 留置術後の未破裂動脈瘤の閉塞状態を予測する

¹ 小倉記念病院 脳神経外科、² 京都大学 脳神経外科
宮田 武^{1,2}、波多野 武人¹、阿河 祐二¹、安部 倉友¹、梅村 武部¹、小倉 健紀¹、千原 英夫^{1,2}

05-6 電気刺激療法の神経保護・抗炎症作用における分子機序の検討

岡山大学医学部脳神経外科
岡崎 洋介、谷本 駿、池田 彬人、廣瀬 安章、西条 智也、泉原 康平、平田 雄一、三宅 隼人、金 恭平、
佐々木 達也、田中 將太

一般演題6 遺伝子パネル検査、precision medicine

9:00～9:50

座長：植川 顕 熊本大学 大学院生命科学研究部 脳神経外科学講座

大谷 理浩 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科学

06-1 膠芽腫に対する遺伝子パネル検査の実臨床経験

¹ 慶應義塾大学医学部脳神経外科、² 国際医療福祉大学市川総合病院脳神経外科
北村 洋平¹、佐々木 光²、田村 亮太¹、植田 良¹、戸田 正博¹

06-2 当院における悪性神経膠腫に対するがん遺伝子パネル検査の検討 ―IDH2 変異同定の臨床的意義―

¹ 兵庫県立がんセンター 脳神経外科、² 神戸大学医学部 脳神経外科
桑田 直人¹、森川 雅史¹、香川 直哉¹、篠山 隆司²

06-3 脊索腫における CSPG4 の発現と再発・悪性度の関連の検討

帝京大学医学部脳神経外科

清川 樹里、樋口 美未、後藤 芳明、辛 正廣

06-4 C-CAT データを用いた髄膜腫の遺伝学的解析

¹ 岡山大学医学部脳神経外科、² 岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター

池町 涼介¹、大谷 理浩¹、家護谷 泰仁¹、平野 秀一郎¹、石田 稔治¹、神浦 真光¹、富田 秀太²、遠西 大輔²、田中 將太¹

06-5 悪性髄膜腫のパネルベースの遺伝子発現解析に基づく治療標的分子経路の解明

¹ 済生会横浜市東部病院脳神経外科、² 藤田医科大学 腫瘍医学研究センター、

³ 慶應義塾大学医学部 がんゲノム医療センター、⁴ 宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野、

⁵ 国際医療福祉大学市川総合病院 脳神経外科

笹尾 亮太¹、滝本 哲也²、中村 康平³、横上 聖貴⁴、山下 真治⁴、四十物 絵理子³、西原 広史³、佐谷 秀行²、佐々木 光⁵

06-6 癌パネル検査で FGFR3-TACC3 fusion が同定された膠芽腫 3 症例の臨床病理学的検討

京都大学医学部附属病院 脳神経外科

筒井 偉宝、高田 茂樹、武内 就、峰晴 陽平、荒川 芳輝

一般演題 7 画像診断・画像解析

9:50 ~ 10:25

座長：長嶋 宏明 神戸大学大学院医学系研究科 外科学系講座 脳神経外科学分野

07-1 膠芽腫患者における造影病変全摘出後の FLAIR 高信号域からの再発に關与する代謝物変化

神戸大学医学部脳神経外科

中原 正博、田中 一寛、池内 佑介、山西 俊介、長嶋 宏明、篠山 隆司

07-2 空間統計解析を用いた肺がん脳転移における免疫微小環境の評価：予後との関連性の検討

¹ 名古屋大学脳神経外科、² 愛知県がんセンター脳神経外科部、³ 近畿大学医学部、

⁴ 国立病院機構名古屋医療センター脳神経外科、⁵ 医療法人豊田会刈谷豊田総合病院脳神経外科

那波 茂晃¹、大野 真佐輔²、藤田 貢³、倉光 俊一郎⁴、野平 翔太⁵、齋藤 竜太¹

07-3 IDH 野生型膠芽腫の T2-Gd marginal mismatch sign の検討

¹ 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科、² 広島大学 医学部

溝口 弘大^{1,2}、ノビタ ハイロンニサ¹、土江 遼平¹、大園 伊織¹、米澤 潮¹、田口 慧¹、竹石 雄介¹、谷口 洋樹¹、山崎 文之¹、堀江 信貴¹

07-4 TERTpromoter 変異を有する molecular GBM では DNA メチル化分類に関わらず病理学的 grade2 と非造影は予後良好

¹ 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座、² 熊本大学病院病理部、

³ 熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学講座、⁴ 熊本大学大学院生命科学研究部分子脳科学講座、

⁵ 熊本大学大学院生命科学研究部放射線診断学講座

末吉 博之¹、藤本 健二¹、田中 一仁²、井上 博貴¹、山田 倫³、山本 隆広¹、仲地 豊⁴、上谷 浩之⁵、黒田 順一郎¹、篠島 直樹¹、武笠 晃丈¹